

札幌皮膚病理研究所ニュース

2007年10月号



●皮膚病理診断学入門 開催 於 慶應義塾大学医学部

9月16日・17日の二日間のセミナーを開きました。ご参加下さった皆様、有り難うございます。そして、慶應義塾大学皮膚科の皆様、ご協力有り難うございました。



札幌皮膚病理研究所と以前より交流のあったMarwah Saleh先生（後列右から2番目）はエジプトから慶應義塾大に留学中。この機会にお会いできました。

●職員誕生会のようす

Happy Birthday!



8月下旬と9月上旬にそれぞれ誕生日がある、河村（左）、西村（中央）、和田（右）。和田は新入社員です。よろしくお願いたします。

●研究所訪問



12月から研修を予定されている、神戸労災病院の松島智慧先生（前列左）。研究所を2日間見学されました。

●学会発表

ポスター発表：第71回 日本皮膚科学会東部支部学術大会(9/22-23)

- ・ Proliferative noduleを伴った色素細胞性母斑の1例 古賀佳織、秦洋郎、木村鉄宣
- ・ 病理組織学的検討に基づいた、Miescher母斑の形成機序に関する研究 曾和順子、小林裕美、石井正光、木村鉄宣
- ・ 臨床的に粉瘤を疑ったdermatofibrosarcoma protuberansの1例 榎本由貴乃、梅本尚可、安達章子、兼子耕、石川雅士、岡島加代子、佐藤佐由里、出光俊郎、廣瀬隆則、木村鉄宣、大槻マミ太郎
- ・ dermatomyofibromaの1例 福本隆也、木村鉄宣

今後のスケジュール



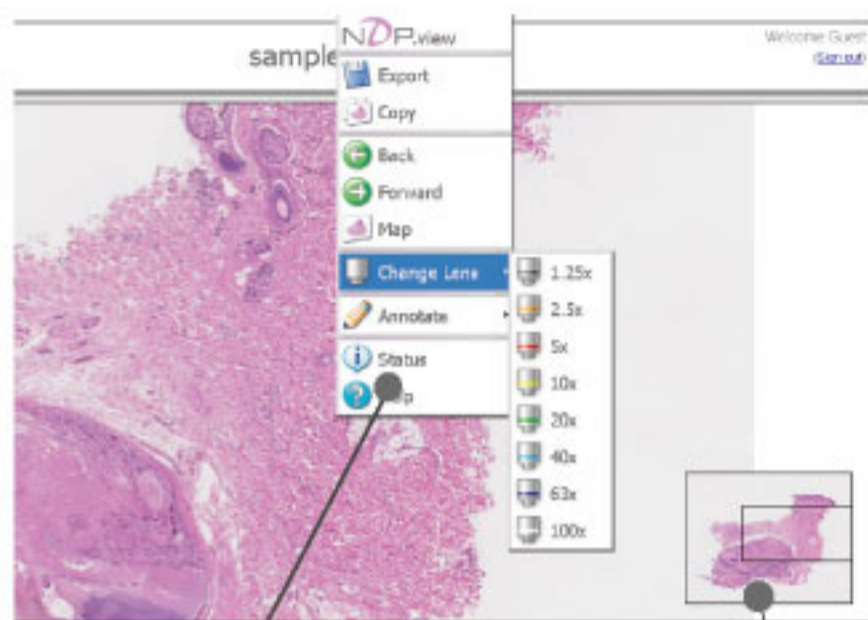
- 2007.9.22(土)-23(日)
第71回日本皮膚科学会東部支部学術大会
会場：ロイトン札幌
一般演題 間葉系腫瘍① 座長：木村鉄宣
演題発表：古賀佳織、秦洋郎、木村鉄宣
演題名： Proliferative nodule を伴った色素細胞性母斑の1例
- 2007.10.13(土)
第371回日本皮膚科学会北海道地方会
会場：大正製薬ビル
演題発表：浜坂英里香、伊藤幹、佐藤秀嗣、菊地慶介、中橋佳子、木村鉄宣
演題名：Rosai-Dorfman病の1例
- 2007.10.20(土)-21(日)
第58回日本皮膚科学会中部支部学術大会
会場：国立京都国際会館
CPCコメンテーター：木村鉄宣
- 2007.11.23
九州大学カンファランス
会場：九州大学医学部
- 2007.12.8(土)
IAP教育シンポジウム
会場：国立オリンピック記念青少年総合センター

バーチャルスライドとは

専用機器でガラス標本（スライド）を専用機器でスキャンし、データをデジタル化したものです。顕微鏡で見るときと同じ感覚で、好きな部分を好きな倍率で、病理組織像を見ることができます。

- PC上でデータ管理ができます。ガラス標本の出し入れ・整理の手間が大幅に省けます。
- データとPCがあれば画像の確認ができ、診断が可能です。
- 画像はjpegとして保存できます。撮影装置のついた顕微鏡が必要ありません。
- 検討会・学会用にデジタル化したデータを用いることができます。同じガラス標本を人数分作成したり、人数分の顕微鏡を揃える費用と時間が省けます。

※閲覧用ソフトを無償提供いたします。

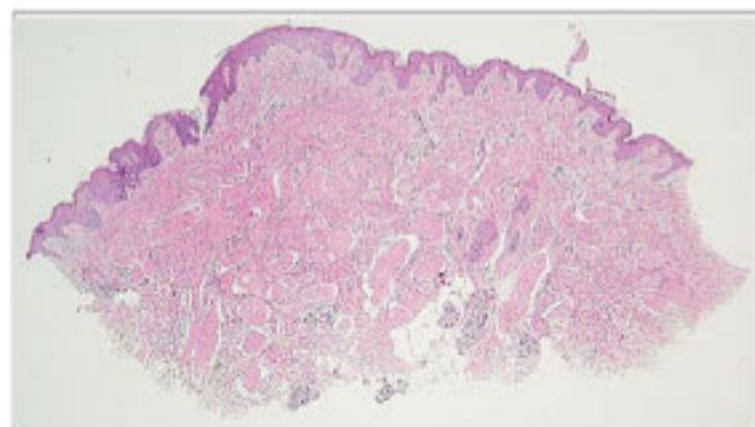


フォーカス・拡大・メモの書き込み・距離の測定など、さまざまな操作ができます

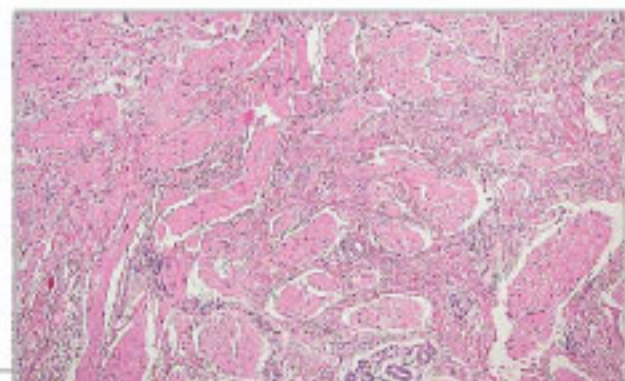
右下にある、全体像の縮小版で観察部位を確認できます。

低価格でバーチャルスライドを作成します。↓サンプルデータをご用意しました。(windows対応)
<http://www.sapporo-dermpath.com> からお入りください

今月の症例

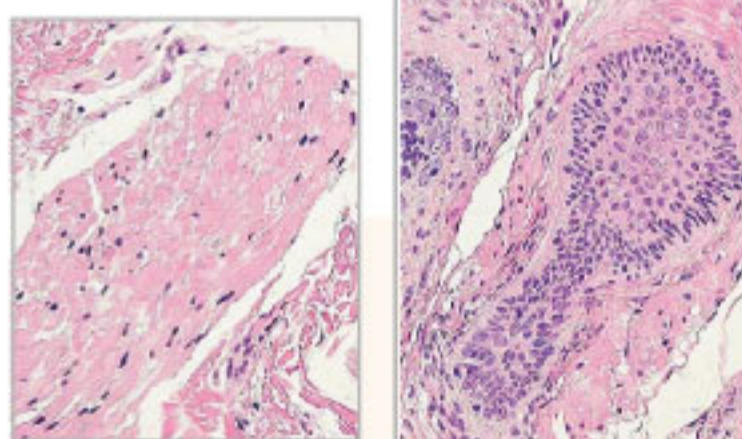


隆起性の病変で、真皮に好酸性に染まる束状の結節が形成され、表皮は軽度肥厚している。



紡錘形の核をもつ細胞が束状に形成している。

0歳 男児
 生検部位：上腕、右
 臨床診断：Nevus pigmentosus giganticus (s/o)
 病理組織診断：立毛筋平滑筋腫：Piloleiomyoma



これらの細胞は立毛筋（右図）と同様の組織所見を持つ。紡錘形の核と、好酸性で空胞を持つ、細胞質内に線維のある平滑筋細胞である。

新着情報はホームページ (www.sapporo-dermpath.com) で随時紹介されます。

札幌皮膚病理研究所

〒001-0018 札幌市北区北18条西3丁目2-21 TEL: 011-756-4810 FAX: 011-756-4842
 e-mail: office@sapporo-dermpath.com website: <http://www.sapporo-dermpath.com>

編集担当：佐藤 尚子